

製品名: Cdc42EP3 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab08520**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	26kDa

抗原情報

遺伝子名	CDC42EP3
別名	CDC42EP3; BORG2; CEP3; Cdc42 effector protein 3; Binder of Rho GTPases 2; MSE55-related Cdc42-binding protein
遺伝子 ID	10602.0
SwissProt ID	Q9UKI2
免疫原	ヒト Cdc42EP3 の N 末端領域から得られた合成ペプチド。

背景

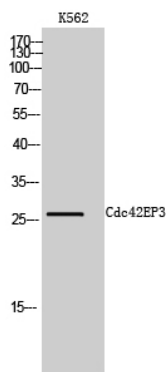
この遺伝子は、CRIB (Cdc42、Rac 相互作用結合) ドメインを含むグアノシン三リン酸 (GTP) 代謝タンパク質の小規模ファミリー

のメンバーをコードします。このタンパク質ファミリーのメンバーは、CDC42 機能のエフェクターとして機能します。コードされているタンパク質は、偽足形成を含む細胞形態変化におけるアクチン細胞骨格の再編成に関与しています。この遺伝子の偽遺伝子は 19 番染色体上にあります。選択的スプライシングにより、複数の転写バリエーションが生成されます。[RefSeq 提供、2012 年 7 月]、機能: おそらくアクチン細胞骨格の組織化に関与しています。CDC42 の下流でアクチンフィラメントの集合を誘導し、細胞形態変化を引き起こす可能性があります。線維芽細胞における偽足形成を誘導します。類似性: BORG/CEP ファミリーに属します。類似性: 1 つの CRIB ドメインを含みます。サブユニット: GTP 依存的に RHOQ および CDC42 と相互作用し、SEPT7 とも相互作用します。組織特異性: 心臓で高く発現し、脳で弱く発現します。、

研究分野

-

画像データ



Cdc42EP3 ポリクローナル抗体を用いた K562 細胞のウェスタンブロット解析